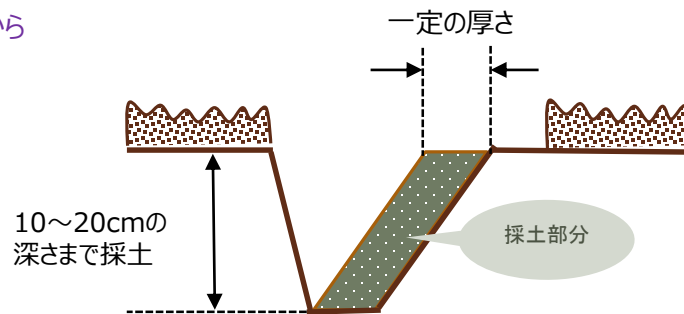
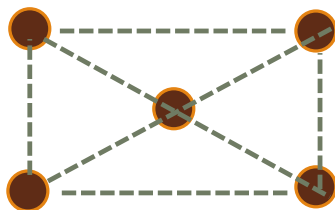


土壌の採取方法

(1) 採取場所を決める。



・圃場の4隅と対角線交わる点の計5か所から土を取ります。



(2) 土の採取

5点のそれぞれの箇所、表層の土を3cmほど取り除きます。



下記「採土部分」の土を採取します。
1か所につき200g程度ずつ採取します。



折り切りにして量を揃えます



(3) 混合、風乾、袋詰め

①5点の土をビニール袋等に入れよく振り混ぜる。



③乾いた土を容器に詰めます。
(200~300g)



②新聞紙等に土を広げ、日陰で風乾させます。



④容器に、採取日、氏名、圃場名、作物等の情報を明記し分析に依頼します。



土壤採取方法(果樹・草地)

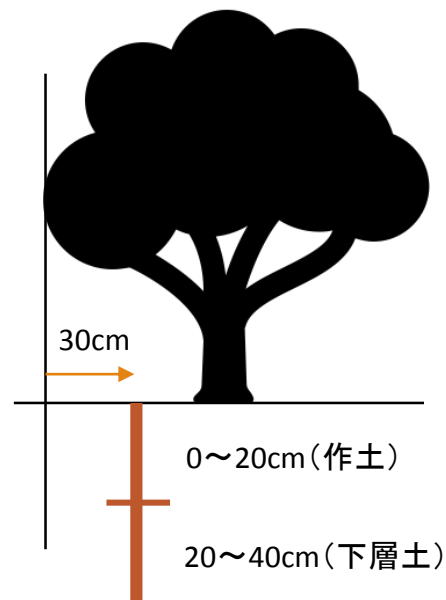
果樹土壤

果樹園では土壤採取地点は代表的な樹を4～5か所選定します。

土壤採取方法は右下図のようにそれぞれの樹の樹幹先端から30cm位内側の3～5か所について地表の枯葉等を除いて、主要根群域(0～40cm)を上下に2等分して採土し、各層ごとに混合します。施肥診断などを目的とした場合は表層の0～2cmの部分を除いて採取します。また、傾斜地では上中下に分けて、各層明らかに土性が異なる場合は土性ごとに分けて採取します。

草地土壤

- 1) 施肥や堆肥・ふん尿の散布前に採取します。
- 2) 維持管理段階(耕起前)では草地表面から5cmまでの層を採取し、枯葉・草の根は除いて下さい。
- 3) 更新予定地では、耕起後に播種床表面から15cm程度の改良対象土層となる部分から採取して下さい。



代表的な樹4～5本について
各々3～5か所から採土する

* サンプルング方法の詳細及びサンプル量などは別紙(土壤の採取方法)を参照して下さい。